日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT 550 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE: PROSPECT 0238-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 6.00
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENT.

議會閉會と内閣の基礎

三旬に亘つた第五十八議會も昨十三日を以て、無事終了し、統帥權問題、失業及び解禁問題、ロンドン條約と國防安全問題、小橋前文相奏薦責任問題等を中心として、波瀾を惹起した議會も、今回の議會は平穏に幕を閉じた。

△

總選擧後の議會と云へば、何なる場合でも、野黨の政府攻撃材料として、選擧干渉問題が取上げられてゐる。又その干渉を材料として政府に可成攻撃することが、政府に可成り有利な手段へたもので、前田中内閣の鈴木内相の如きは、選擧干渉で野黨の總攻撃に會し、遂に辭職を餘儀なくされたのである。然るに安達内相初め、政府當路者の選擧對策宜敷を得たるか、今回の議會は平穏に幕を閉じた。

△

選擧が、必ずしも公平に行はれたとは思はぬが、尾を引かなかつた所に、政府の用意周到なるを示すものであつて、この點、政府としても、新しいレコードを作り、得意の程が窺はれるであらう。

△

義務教育費國庫負擔一千萬圓の增額案は、貴族院で最もその運命を氣遣はれてゐたのに、その負擔せぬとの警告付き貴族院通過は政府の上出來であつた。貴族院としても、過般の總選擧で全國民の信任を獲得した現内閣の重要政策に反對し、政府の面目を潰すことは、果して常に得策たるか、政府の政策吟味し、その缺陷を修正するなり、警告を與へるは可なれども、民意新しい政府の政策をも無視した行爲と云はねばなるまい。

△

軍縮條約に關しては、貴族院通過の事件となつたような觀があるから、臨時議會に、大した手續なくして、無事終つたことは、一昨日逮捕されたるガンヂーの後繼指導者アバス・ラフヂ氏はラヘラブール市を武力奪還して戒嚴令下におくに至つた。同時に各印度主要都市において非服從運動者の大檢擧が行はれた。

△

ラホール及びペシヤワールの不穩形勢はなほつづいてゐるが警戒厳重でいまの處では新動亂は完全に彈壓されてゐる。

ラフヂ氏の敢監と同時にその後繼指導者となつたナイヂ女史は英政府の彈壓に拘らず運動は一層の熱意をもつて繼續する旨を宣言した。

△

ラフヂ氏の敢監と同時にその後繼指導者となつたガンヂー氏は本日午後四時四十分遂に逝去した。

△

カルカッタ電報によればインド地方では五月九日以來の負傷者は百名にのぼるといはれてゐる。

△

ラヘラ市の騒擾は本日、一旦鎮圧運動に至つたが、ラヘラブール市に於ける戒嚴令下に於ける武力奪還して戒嚴令下に於ける反動的運動は、一大度鎮圧運動に發展してゐた。

△

ペシヤワールでは、再度の非暴力運動を發表してゐた。

△

ロンドン條約と國防安全問題、小橋前文相奏薦責任問題等を中心として、波瀾を惹起した議會も、今回の議會は平穏に幕を閉じた。

△

民政黨の約百名近くの多數を擁して居るのであるから、議會に於いては、何等の不安もなく政府の意志通りに、政策の行はれるのが當然なことである。

△

が、この當然なる行程が、複雑なる勢力關係に依つて、往々阻害され、場合に依つては、内閣倒壞の原因となるかも知れぬ。野黨が到底衆議院に於いて勝味がないのに、躍起となつて政府攻撃し、貴族院に於ける政友派議員と氣脈を通じて、大いに策動したのは、要するに、貴族院や政府を逆ての勢力に依つて、倒閣や傀儡せんとしてゐたからである。

△

殊に今回の軍縮條約に依つて、外務當局と軍務部との間に多少意見の隔たりがあつたのを利用して、盛んに策動したのであるが、結局何等の野黨に、幸しなかつた。

△

民政黨の重要政策に反對し、政府の意志、果して常に得策か、政府の政策吟味し、その缺陷を修正するなり、警告を與へるは可なれども、民意新しい政府の政策をも無視した行爲と云はねばなるまい。

△

軍縮條約に關しては、貴族院通過の事件となつたような觀があるから、臨時議會に、大した手續なくして、無事終つたことは、一昨日逮捕されたるガンヂーの後繼指導者アバス・ラフヂ氏はラヘラブール市を武力奪還して戒嚴令下に於ける反動的運動は、一大度鎮圧運動に發展してゐた。

△

ペシヤワールでは、再度の非暴力運動を發表してゐた。

△

カルカッタ電報によればインド地方では五月九日以來の負傷者は百名にのぼるといはれてゐる。

△

ラホール及びペシヤワールの不穩形勢はなほつづいてゐるが警戒厳重でいまの處では新動亂は完全に彈壓されてゐる。

△

ラフヂ氏の敢監と同時にその後繼指導者となつたナイヂ女史は英政府の彈壓に拘らず運動は一層の熱意をもつて繼續する旨を宣言した。

△

ラホール及びペシヤワールの不穩形勢はなほつづいてゐるが警戒厳重でいまの處では新動亂は完全に彈壓されてゐる。

△

ラフヂ氏の敢監と同時にその後繼指導者となつたガンヂー氏は本日午後四時四十分遂に逝去した。

△

カルカッタ電報によればインド地方では五月九日以來の負傷者は百名にのぼるといはれてゐる

兄弟も啻ならぬ別懇の日米の國交關係

吾等は領土を要せず只原料を與へられん事を欲す

出淵大使の午餐會演說

左は桑港商業會議所主催において開かれる歓迎午餐會席上出淵大使が試みたる演說の要點である……

司會者並びに紳士諸君、予が當地に來たのは今から一年半前の事なることであつて今なほその當時の記憶が明かに殘つてゐる、今回再び諸君と相見ゆるの機會を得て更に親睦を新にすることを得るは欣快に堪わざる處である、余は國交關係上文化の上に通商の上に兄弟も啻ならざる別懇の關柄にある我が米國に日本を代表して大使の任にあることを心から喜ばざるを得ない

余は此機會において我が日本と貴國との間における經濟關係についてさらに一考を煩はさんと欲す、諸君の知るごとく日本は山岳嶮々として殆ん耕地に富まず、僅かに耕地面積に二割に過ぎずあの狹小なる國土において六千萬の人口を包容し年々七十萬の增加を示してゐる、從つて日本の前途は實に有難いことは、米、支、みなくいかにしても商工業を興すの外はないしかも天産ゆたかなる國にして鐵、油、石炭、棉花、羊毛等すべて貧弱にして鐵、油、石炭、棉花、羊毛等すべて此等の原料を外國に仰がなくてはならん、しかし幸にも勞力は豊富なる故、これを利用して貿易を盛んにすることは、米、支、三國、殊に太平洋の波によつて洗はれてゐる、而して今回ロンドン會議の結果戰爭の脅威がいよ〳〵除去せられんとしつゝある(中略)所のごとき事情の下に日本は一方米國との特別なる親善を切望し他方支那との友交關係を大いに深からしめなくてはならんのである、近年米國の貿易は東洋に向つて大發展をしめし年額二十億弗に達し米國全貿易の二十三パーセントに當つてゐる、而してこの內三分の一は日本との貿易あり、日本は米國の協調者たるは誠に喜ぶべきことであつて太平洋の平和は益々保證されることゝなつた、希はくば吾等の國交關係が益々良好になり人類の幸福增進に貢せんことを切望する。

記者「旅行中の精力持續法はどんな風にしてをられます」

大使「よ、、、暇きに旅行したんでは中途で金つてしまうから休憩の場所を適當にアレンヂしたモントレーの一泊もそれだつたがそれで

元氣恢復 三日四日さんなん忙しく堪へ得る」

記者「旅行中の運動は」

大使「旅行それ自身は運動だがゴルフ位はたまにやる事にしてゐる、ゴルフは昨年初めてやつたんだがなか〳〵上達して面白い運動である」

是々非々

出淵大使が加州の第二世就職問題なんか怪しからん、天惡惡なる加州でとおつしやる、まつたくその通りだ。

◎

大學を出たら高位高給が轉げ込んで來るといふ親達の夢想と無經驗と實務に間に合ぬ學人の無自覺が禍するものである。

◎

働きたくつても仕事のない故國のそれとはまつたく話しにならぬ、何でもよい働け〳〵好試驗の大崎事件を從來の行き懸り上から捨て不可能な試驗を起さんとして在日は各地から反對にあつてゐるのは寧ろ當然のことだ。

◎

出淵大使が去つたら答禮獲が十萬弗にのぼる、同地方は夢の如く一面に破壞し樹木の枝を折り屋根瓦等をやぶり慘狀を呈した

記者「加州名產に何が一番美味でした」

大使「到る處で諸君の厚意でレフシュな果物類を御馳走になつたが加州の

メロンが 格別だつたね

それに清流でとれたフラウトの御馳走にもなつたがたべようと思へばたべられる加州の同胞はまつたく惠まれてゐる」

記者「左の方はさうです」

大使「米國はドライだからね、大いに不自由をしてゐるんだ聞けばオンノズ何とやらが當方にあるさうだね、これまた義理の關係だ」

記者「今日は母の日ですが母さん方にはどんなプレゼントをなさいました」

大使「私は白のカーネーションを一本胸に挿してこの三十年も以前まだ學生であつた頃に死亡した、さうだね今日は母の日だ(大使の顏は急に曇りの影さす、自動車はパロアルトに到着)」

庄司五段の告訴した話

四月十九日 (三) 東京日米支社 鷲谷南強

「ソレなら矢野君に續いて見たらよからう」

と言つたから。

「僕にはソンナことは言はれぬから」

と結局僕に口を利いて貰つて政友會からでも出させて欲しいらしかつたが。

「僕は矢野君と懇意でもなし政友會の幹部連中には、他にいろ〳〵の關係で、見當違の鳥取縣のことまでは持ち込めぬ」

とお斷りするの止むなきにいたつた。

鳥取縣と言へば、僕の關係とは大分かけ隔つてゐる所だが僕はこの地方の政況は制合によく知つてゐるのだ、或は制本人の庄司君よりも、知り僕の方が能く知つてゐるかも知れん

それは曾て清瀨規矩雄兄が、はじめて代議士になつた時出たところが鳥取縣で、しかもその當時は小選擧區制だつたから、西伯、日野の二郡がその地盤で僕は三週間もこの兩郡を遍歷して歩いたことがあり、今なほ多少、知人が殘つてゐるから、直接關係はないけれども、選擧の形勢なら大概見當がつく

そしてその形勢より察すれば庄司君は到底モノになる候補者ではないと、失禮ながら直斷してしまつた。

それだから、アッサリ別れてしまつた譯だが、歸途小松君に二人のみになつた時、

「もし庄司君が、出るつもりだがどうしたものだらうと相談なら僕は極力諫止してやるよ、だが既に出ると極めたから報のむと言ふのでは報はれるか報まれぬかだけでそのほかに何等の意味も提出しやうがない丈を從來から選擧の間柄なら、喧嘩するまでも止めさせるのが親切であらうけれども、初對面の人に、ソンナことをいふ必要もなし、まだ言つたところで無益であらうから唯小國歸りが日本の形勢をわからずに、無益の金、勞力と費して、傷のモノ笑ひになるのが多いのはこまつたものだ」と語り合つたことであつた。

話は違ふが、松ケ枝保次君が立候補するから、東京で後援會をつくるとの井上昌、井上多惠、小松良基、澤潟幸三郎の諸君が相談のうへ、僕にも發起人になつてくれとのことであつたが、民政黨から出やうとする者に對して、その逆になつたのもこの時分のことであつた。

豫選庭球戰 第四回成績

志村兄弟活躍

南北庭球戰の豫選試合第四回目は十一日の日曜に王府堂本コートで行はれたがこの日志村(鶴)擊、澁谷、宮原對萱原、大宮對山崎諸君の試合は激戰であつた。

戰績左の通り

大宮 六—一 四—六 七—五
萱原 六—一 六—一 山崎
澁谷 六—一 六—一 山崎
込山 六—一 六—一 萱原
春日井 六—三 六—二 萱原
志村(鶴) 六—一 六—二 古木
志村(鶴) 六—三 三—六
澁谷 六—〇 六—〇 六—〇
大宮 四—六 六—〇 六—〇
澁谷 山崎 六—一 六—一 山崎
込山 六—一 六—一 大宮
春日井 大宮
志村(鶴) 志村(鶴)
六—一 萱原 古木
志村(鶴) 七—五

オクラホマ州 大降雹

(オクラホマ十二日) オクラホマ州ブラクウエル附近長さ二十哩幅二、四哩、わたつて降雹あり農產に大害を及ぼし損害十萬弗に上る、同地方は夢の如く一面に破壞し樹木の枝を折り屋根瓦等をやぶり慘狀を呈した

少年團へ百萬弗寄附

(紐育十二日) 米國ボーイ、スカウト長ウオータ、ヘッド氏は隱遁家にして且理財家たるエンゲンの兩氏は僅に十九呎の端艇かもつてフロリダ州ボーイ、ステンよりスペインのセビールに達せんと計畫してゐる、同ボートはこの太洋航海のため特別に造つたものである、彼等は最後に此原始的なる企に最も歩せる航海上の智識を應用するわけでラヂオの設備なきを施し、多くの鑵詰類を食料として積み込み九十ガロンの飲料水を携へるといふ、數日中同ボートは當地より河を下つてフロリダに出るはずである

僅に十九呎の端艇を以て

太洋横斷の旅

(シカゴ十一日) 名船長ハーマン、パール及びハンス、ハンゲンの兩氏は僅に十九呎の端艇かもつてフロリダ州ボーイ、ステンよりスペインのセビールに達せんと計畫してゐる、同ボートはこの太洋航海のため特別に造つたものである、彼等は最後に此原始的なる企に最も歩せる航海上の智識を應用するわけでラヂオの設備なきを施し、多くの鑵詰類を食料として積み込み九十ガロンの飲料水を携へるといふ、數日中同ボートは當地より河を下つてフロリダに出るはずである

使の ニコ〳〵

話題に上る

(モントレー通信) 出淵大使來訪中の餘談一つ二つ、モントレーの風光明媚の地と、大使が

悅そこが岸邊轉はカメラを向けてつき廻つてゐるので夫人は

「さうしたの」ときくと

「大使のニコ〳〵顏を取られたいと思ひまして」

「本、ニコ〳〵顏なら何時でもとれますよ」今一つサンカロスホテルの歡迎會席上

「高橋布袋樹の瀧川氏は

「大使が高橋布袋樹のやうですね」と云へば

「いやそれ以上かも知れん」と一同哄笑

日本郵便

◎日本へ

▲五月十五日午後八時廿分(十七日沙港着)グラント號積

▲五月十六日午後一時十分(ジョンソン號積)

▲五月十九日午後五時卅分(廿日午ピードロ經チングプ號積)

▲五月廿三日午後一時十分(リンカン號積)

◎日本より

▲五月十四日着(リンカーン號)

▲五月十六日着(春洋丸積)二日横濱發

▲五月十五日着(十三日沙港着)アイキャン號(新潟日橫濱發)

▲五月十九日着(十七日沙港着)エシア號積八日ポ橫濱發

▲五月十九日着(十七日沙港着)クリブランド號積五日橫濱發

▲五月廿一日着(十九日沙港着)アフリカ丸積七日橫濱發

日本人總領事館 桑港ウエブスター街一六五九 電話ウエスト一五四四

日本人會 桑港ポスト街一五九四 一五〇五〇 電話ウエスト一七三八

東西の三人のY　ズメン基督教青年會起工式
（向つて右から出淵大使　ロバート・ダラー氏　ロルフ市長）
—Courtesy of S. F. Chronicle

出淵大使一行 櫻府河下視察

各地の同胞盛んな出迎

小學生兩國旗を以て歡迎

（出淵大使一行特派竹田櫻府支社主任電話）桑港を今十日朝出發せる出淵大使一行が乗せたる桑港總領事館差廻しの自動車は十一時十五分スーランに到着した、一行は、大君子總領事代理、三浦書記等でつたる裁判所前で

同胞引見

スーランから日會長江草植三、副會長竹中、一松、小島忠郎等の先づスーランに若らるソラノ郡コート、ハウス前において出迎へた三十名の同胞と會見、大使は金子總領事代理の紹介で一々握手した、サクラメント河下の大農、坂田龜喜、坂田辰喜の兄氏および龜喜氏令嬢君子さん、アイルトン日會長や同地元老成田、橋本の諸氏外數名は

態々出張

出迎へた、スが開かれた。

坂田氏邸で午餐會

ホーランド嶋

十二時十分アイルトンに到着、日本人小學校生徒一同は日米兩國旗をもつて公園學校先生、同生徒一行出迎へた、中西すね子嬢は大使夫人に花束を贈つた、さらにホーランド島に渡り、坂田辰喜氏自宅において地方有志もまねかれて主客約卅名、歡迎午餐會が開かれた。

三團體聯合主催 出淵大使歡迎會

フエヤモントホテルで來會者八十名餘で盛會

席上大使の演說

三團體聯合主催の出淵大使歡迎會は一昨日フエヤモントホテルにおいて開催された出席者約八十名、青木桑港總領事、同夫人、東代表八幡、澁岸代表木村、世界代表、官、米代表安孫子、桑日代表晶山、商議代表山本、三團體代表の歡迎の辭あり、大使はこれに對して謝辭に代へての一場の挨拶感想等あり盛會裡に十時半散會した

青木氏の發聲に出淵大使萬歲を三唱大使は在留民の健康を乾盃し歡會した

旅行中の所感二三

大使の演說

今回の旅行は短い期間に八千哩の旅行だから上っつりになるかも知れないが百聞は一見に如かず來ないよりも來るに增したことはない、と思ひ飛鄙旅行ではあるが沿岸を訪問した次第である、旅行中において感じたことを二三述べ歡迎の謝辭に代へる次第であります、今回の旅行中

第一に感じたことは沿岸信頼を得るに至つた結果であります

櫻府同胞諸君が極めて親切に心から我々を迎へてくれたさいふことであります、これは私個人に對する歡迎でもなく、帝國に對する歡迎であると思ひます、即ち日本帝國の代表者に對する歡迎であると思ひます、この血の働きは我等同胞をして今日の働きをなさしめたことゝ感じます

第二に私は外務省に永く居つた者でしかも米國に歡迎任働いたにかゝはらず加州方面に歡迎なりを有してゐるものでない歡掛け働いてゐるに過ぎないといふやうな者へ會ては抱いたことがあるのであります、然るに大使として就任以來非常に歡へを異にしさらに今回視察の旅に出て親しく在留民に接する地盤と經濟上の發展に驚いた次第であります、しかも今や在留民は永住の念愈々强固となり昔時のごとく勞働階級は數において減少したかも知れないが事業家として質において好くなつてゐることを感じます

第三米國官民は私の今回の旅行に對する非常な手厚い待遇でありますこれは帝國大使に對する當然の禮にはあるが日本の國際的榮譽の高まつたことは經濟的榮譽の結果に對する當然の禮であります、沿岸における在留邦人の話を聞いても米人の邦人に對する態度は非常によくなつて來たといふことですがこれも帝國をバックにすることは勿論ですが、日本人の邦人は昔と異に永住の決心で進むべき道に眞直にすゝむ

日本女子の美點長所を米土に正しく移し給へよかしと

出淵大使夫人希望

市内婦人歡迎の席上

獨定の通り市内日本人婦人を忘れ、我が家に歸つたやうに打くつろいだ氣持になり、何よりも嬉しいことは第二世の婦人が日本女子の現狀について話され、古田雪子嬢は齋井久子嬢は、こちら樞便利でもありませんが日本料理の御馳走をさしあげることぐらゐは出來ます」と述べた。集まるもの約百名内三分の一は

二世の若き娘さんたち

であつた、遠くはレドウッド、サンマテオ、マウント、エデンあたりからの出席者もあり一同大使夫人と握手し大喝采をもつて九時半散會。

四千哩長途の旅の疲れ

歡迎の辭

日本女子の美點を アメリカ人の間に正しく御紹介くださるやう祈ります、さうぞ皆さんが華府にお出かけの節はお訪ねくださるやう華府は、こちら樞便利でもありませんが日本料理の御馳走をさしあげることぐらゐは出來ます」と述べた。集まるもの約百名内三分の一は

二世の若き娘さんたち

であつた、遠くはレドウッド、サンマテオ、マウント、エデンあたりからの出席者もあり一同大使夫人と握手し大喝采をもつて九時半散會。

大崎事件を支持すべく決議

南加側意見一致

辯護士に依頼する

（桑港府支部特電十三日）昨夜日曾主催の土地法調査會議において、大崎事件の有罪如何に關せず エリオット、カルデン兩氏にその事件の正當處理を依頼する事に決議した。

血の働を轉換せよ

私は日本人の血の働きといふことを述べたい、この日本人の血の働きは日本人を中心として働く以外にも働く必要はあると思ひます　鬼角日本人を中心としてこの血の働く場合は關係は多い、日本人が集團すれば必ず衝突がある、この喧嘩すきの日本人の血がなほ海外まで流れてゐる、これは決してほむべきことでない、この血の働きをよく指導しなければならぬ

協力一致

なら一段二段と思ふ經濟的發展に伴ふ更にオーガナイゼーションを作つて働くべきである、これは目的、進んだ組織、特殊の實力が必要である、

▲自動車事故一件　フランク白石といふ邦人のフォードがクレーター街に停車してあつたパンクレーといふ白人の自動車の後部のフェンダーにサンと突きあつたが損害はすくなしと

恒子夫人本日着

ガントレット夫人は今十四日午前八時五十分着桑、今夜サターに宿泊、十七六五日本院内婦人矯風會において懇談會を開くすでに今回は一般講演會は時間の都合上開かれないとす。

金子副領事に動六等

外務省より通達

總領事代理金子豐治氏に對し今回定期昇叙動六等の通達が外務省より總領事館に達したが動記、添へて瑞寶賞も授與されてゐる

有馬氏亡兒檢死裁判

昨紙三面詳報、濱東デコートの農家有馬勇藏氏の長男（男）は、去る十日白人自動車に機殺されたが、加害者事實を否認するので在日會を通じ、エリオット、カルデン辯護士の手に訴訟を起すことになり、同事務所の活動狀態を新聞紙上に發表されし記事、寫眞等を蒐集したもの

洗染業組合野遊會

來る十八日カヨテポイントで

富地の洋服洗染組合ではいよいよ來る十八日午前十時からカヨテポイントにおいて野遊會を開催することゝなつた午前九時十三分までに桑日會前に參集せば一臺のバスで便宜をはかると、會場には オレンヂ、ソーダ水等を用意してあると

競技プログラム

一　旗取子供十歳以下男女二回
二　旗取　十歳以上同
三　競爭　十歳以下男女二回
四　競爭　十歳以上男女二回
五　綱引　食▼物　理事長　森岡技師
六　旗取　大人　子供男女二回
七　リーレー　同
クラブカー食ひ　委員　一

白田選手晴の舞臺

今晩の大試合

相手は無敵のオニエル

同胞は大に應援せよ

白田金太郎選手對ルイス、オニエルのボクシング試合はいよいよ今十四日夜八時からナショナル・ホール市内（ミッション街ラーデにゆきし處、警察側の網に入つて捕へられ刑務所に衛突してアラブタウン、ダウンにおいて捕へられ刑務所に入れられたが、昨日あるはずであつたが延期された。

一九七五）において行はれる。いふ調べ市監獄に入れられた裁判は昨日あるはずであつたが延期された。

土つかず

といふ强かものの、白田選手としては大敵彼が先年フアウエスタン、アマチュアの選手權を獲得した時から見れば非常な進境を見せてゐるが何分にも相手が相手だけに彼を負かすことはなかなか一骨が折れやうが、白田選手は「なに、かまうものか死ぬまでやつて見せる」と力んでゐるから定めし當夜は大試合となら、最初十ラウンドと表されたが八ラウンドに變更されてゐる

ラウンド

が少ければ少いだけ白田選手には有利であらう、今度のこの試合は勿論メーン、エヴエントであるが、日本人は多數つめかけて白田選手を應援することであらう。

酔つて自動車失敬

野上某が

▲酔さんの失敬　サター街の野上某は酒酔ひ機嫌で前後をわきまへず白人の自動車を失敬した事件があつた。話はこうだ　ジョセフ、エプシタイン一家が昨夜十時ごろサター街に停車してゴリカブといふ醫師の處へ起居の治療に行き外に出ると自動車の姿が消ゝるので大驚ぎ警察に訴へ出した。一方酔拂ひの日本人は後の鐵道に轢死した。

遺憾だ遺憾だ

議會のニューズ

遺憾だ遺憾だ みんな可決さる

貴族院最終の本會議

（東京十三日支社特電）（一昨日より續く）最終日の貴族院本會議は午前九時十七分開會、無親しくロンドン條約に關し政府の答辯に反對、採決の結果大多數起立で可決、午後三時廿八分閉幕した

議會の會期延長

寫眞廿點

羅府佐藤氏持參

羅府カメラクラブの會員佐藤忠直氏は出淵大使見送りをかねて今夕クラブで展示

親鸞聖人降誕祭

佛教婦人會主催

桑港佛教婦人會は來る十八日午後三時より宗祖親鸞聖人の祝賀會を開催する筈なる手厚く待遇でありますこれは帝國大使に對する當然の禮にはあるが日本の國際的榮譽の高まつたことは經濟的榮譽の結果に對する當然の禮であります、沿岸における在留邦人の話を聞いても米人の邦人に對する態度は非常によくなつて來たといふことですがこれも帝國をバックにすることは勿論ですが、日本人の邦人は昔と異に永住の決心で進むべき道に眞直にすゝむ

出淵大使櫻府着

知事訪問

（合同特電サクラメント十三日）駐米大使出淵勝次氏は今日加州日本人訪問後途富地に着し、サンタ知事訪問の當地方の農家を視察するはずであるが、なほ今晩は百五十名近くの農家、ビジネス家が歡迎晩餐會を催すさ、因みに明朝スタクトンに赴くはず

親師大會で優勝したパブリシテーブツク

全米大會に提出

山本夫人作成のもの

（桑港特電）米國救世軍關戰五十年記念大會に出席のためオベリア丸にて五日着米の日本救世軍司令官山室軍平氏は國本領事その他の歡迎をうけ上陸。當地にて士曜および日曜に四回講演する。

山室少將渡米

小林少佐出迎

（沙港特信）米國救世軍關戰五十年記念大會に出席のためオベリア丸にて五日着米の日本救世軍司令官山室軍平氏は國本領事その他の歡迎をうけ上陸。當地にて士曜および日曜に四回講演する。

「陸の王者」

沿岸地方の巡業

各地巡業に好評を博してゐる桃中軒雲右衛門一座の「陸の王者」は今日サンフランシスコ、ベイ、十七八兩日ガタ、スオビスポ、十七八兩日ガタ、ブロードウェイに開催される十六日サンフランシスコ、ベイ、十七八兩日ガタ、ブロードウェイに開催される十六日春洋丸で來桑の大谷光瑞師の講演を聽き七百餘名の日本人がうんだ高僧であり民衆佛教の弘傳の先驅者たる聖人の御誕生を祝ひその聖德を偲ぶことは意義深いものであらう。

プログラム

一　喚鐘　時五月十八日午後二時　場所桑港佛教會々堂
二　讃佛歌　桑港一同
三　開教使一同
四　讃佛歌　桑港一同
五　教文　同　上
六　挨拶　山折開教使
七　講演　山邊學師
八　讃佛歌　桑港一同
九　挨拶　別府理事長
十　閉會

答禮使一行の松平俊子夫人の講演

十五日夜金門學園で

かねて各婦人團體並びに關係者にて講演會開催の都合に決定したが、日本婦人の最近事情および途中種々の故障で回答を拒絶せる感あり國利民福特の手腕を振ひ當樣の御滿足を得んと思ひます、何卒信義の御引立を呉れ／＼も宜敷桑港驛候和五年五月十二日桑港ポスト街

三ツ輪

佐藤澄子

御得意樣

急告

五月六日より電話番號ガーフイルド九七五五に變りました

桑港　萬丸亭

急告

五月十日より電話番號ガーフイルド九七五五に變更します

桑港　永本ホテル

讓受廣告

私事過般來三ツ輪在の商は一方ならぬ御厚情に接し感謝致します就ては今般都合上屋号を讓受け内部に改良を加へ倉々來る十五日より一般御食事の御需に應ずべく就ては隅々清潔は勿論珍味佳良なる材料を選び親切國利民福特の手腕を振ひ當樣の御滿足を得んと思ひます、何卒信義の御引立を呉れ／＼も宜敷桑港驛候

昭和五年五月十二日

桑港ポスト街

三ツ輪

佐藤澄子

急告

五月六日より電話番號ガーフイルド九七五五に變更致します

桑港　小幡女子裁縫學校

1810 Post St., San Francisco, Calif.

米國

改造擴張

◆再入國出國諸手續◆各資船切符代理店

桑港ラグナ街一五五一　電話ウエスト五二一五

皆樣のホテル　日本ホテル

館主　田中米吉　支配人　戸田桑

相談部一　（一般的事件の御相談に應ず

通信教授

御宅で裁縫が習へます（入學隨時）

申込次第規則書進呈致します

米國　桑港　小幡女子裁縫學校

1810 Post St., San Francisco, Calif.

支那料理　昭和樓

—（桑港日本人町中心）—

電話　ウオーナツ　二六八〇

五月一日より電話番號ガーフイルド九七二七に變更致します

桑港　サウスパーク七〇　主人　土田和三

熊本屋旅館

大走り　新茶賣出し
◇祝羊羹
◇赤飯　いかり豆
◇御菓子調進
武田菓子店

ハツフマン式洋服プレツシング及ハツフマン式ハツト、クリーニング並ブラツクング
ハツフマン式洋服洗染學校
HOFFMAN PRESSING SCHOOL
645 Larkin St. San Francisco
ポスト街一八〇一
グランドカフェー
電話フイルモア四八九二

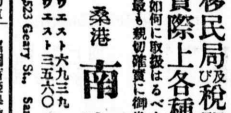
貸家　ポスト街ラグナ街角事務所向、住宅附一一室室内全部發換、家賃六十弗希望の方は左記へ照會あれ桑港事オフレル街一四〇八
三上代理事務所
電話フイルモア四八二八六

桑港市内全域
Attorney At Law Sakura Kido
Office: 544 Market St. Tel. Garfield 2410
城戸法律事務所 Rel. 1623 Webster St. Tel. Walnut 0744
桑港グリー街一五二五番
和洋食料品　末廣商店
電話フイルモア四四七七

掃除人保護協會
サンセット掃除社
期日　五月十八日（日）午前十時
場所　ユーイング　フイルド
道順　グリー街電車々庫前に下車北へ一町
會員非會員は出身縣の區別なく御家族御同伴にて賑々敷く御來臨の程御待申上候
桑港　廣島縣人會

桑港廣島縣人會
大運動會
五月十八日（日）
午前十時
ユーイング　フイルド

BLUE BIRD CAB
五仙　五仙で乘れる自動車
運轉手親切丁寧安全
六シリンダー大型自動車
ブルー　ボード　タクシ
電話　ダベンポート　一〇〇〇



移民局及稅關手續等の法實際上各種のケースは如何に取扱はるべきか？
最も親切確實に御世話申上ます
桑港　南海屋
電ウエスト九三九一　館主　福嶋仙藏
話ウエスト三五六〇　支配人　末弘時雄
1523 Geary St., San Francisco, Calif.

放射熱　野一色式電氣治療院
特製家庭用電氣治療機特賣販賣
東京町一色本部出身　御專士　津田石治
1716 Sutter St. San Francisco

FUJIMOTO CO.
238 Jackson St.
San Francisco, Calif.
DOuglas 1216
正糀、味噌、醬油製造元

ポスト街一七六七
電話フイルモア四六一
寿司源　すし　辨當
電話　ウエスト　〇七七三

桑港ポスト街一七八
電話フイルモア三八二三
小田運送店

桑港ポスト街一七八八
電話フイルモア三七四八松本
松永美容院
電話　ウエスト一九四三

桑港ポスト街一七八八
電話フイルモア三七四八松本
家具　組織賣で半値以下で實施致します桑港グリー街一六一二
電話フイルモア三七四八松本
松永美容院
電話　ウエスト一九四三

桑港　常盤園
電話フイルモア三八二三
常盤園

桑港　君が枝
電話ウエスト〇七〇七

桑港　尋ね人
廣島縣人　船越寅之助殿
右の人の現住所御存知の御方は左記迄御一報被下度御面車上賞
桑港日米廣告部氣附船越九郎

桑港ポスト街一六六一
御食事　三つ輪
電話ウエスト五四七一

桑港ポスト街一六二一
スキ燒　初音
電話ウエスト八八八七

ブキャナン街一六二一
三澤藥局
電話ウエスト四七七三

1602 Post St., S. F.
鍼灸あんま術
桑港グリー街一五二一
電話ウエスト四一七四

自動車保管及修繕
アローグラージ
桑港サター街一七〇一
電話ウエスト五九五三

名物すき燒
元祖博多屋
ブキャナン街一七〇九
電話ウエスト一四二一

名譽紹介、フランクリン（桑港區）病院通路
高尾鶴松
ブッシュ街二〇一〇
電話ウエスト五六九五

桑港市況 五月十三日

鈍調市況と下落した市價

在荷の消化難 トメト良し

▲概況 今朝市況は昨朝に比し活況なく、一時好況に向ひつゝあつたストローベリーは市價鈍り、アスパラガス及ウイーダにて平凡に終つた。トメトのみ多少強調にて他は昨朝と殆ど變りなく持合ひと見た

▲ストローベリー クレートは十仙平均、ドローワーは五仙より十仙下落した。クレート一弗より一弗三十仙、飛脚物一弗四十仙より一弗五十仙、プラックベリーは一弗より一弗十仙、ラスベリーは一弗七十五仙より二弗にて取引かれた

▲キャンタローブ キャンタローブは毎日帝原より入荷して手堅い所を見せてゐる。品質は稍不良にて六弗五十仙より七弗、フラット二弗五十仙より三弗にて取引かれた

▲チェリー チェリーは十斤入箱一弗五十仙より二弗にてチャプマン種は斤十仙より十二仙ラックポート種は五仙より八仙にて取引かれた

▲セロリー ヴェニス物四弗より四弗五十仙、悪質物は二弗五十仙内外

▲キユーカンバー サンピドロ物フラット一弗三十五仙より一弗五十仙にて動く

▲ペパー ベルペパーは斤十二仙より十七仙にて市價マチマチ

▲スクワシ スクワシはウイークにてスカーロプ種ラグ一弗七十五仙より一弗七十五仙、ズチニ種はフラット一弗五十仙より一弗七十五仙

▲トメト 帝原物三弗七十五仙より四弗二十五仙にてプーア物三弗位に動く

▲ビンズ 南加よりのクンタッキー種の市價の開き大にして上物にて斤三仙より八仙まで、他種は三仙より六仙であつた

▲セロリー ヴェニス物四弗より四弗五十仙、悪質物は二弗五十仙内外

▲アスパラガス アスパラは斤五仙半より六仙半にて上物七仙半より八仙半、グリーン物は六仙より七仙、プーア物四仙半より五仙にて鈍調と見た

▲ビンズ 南加よりのクンタッキー種の市價の開き大にして上物にて斤三仙より八仙まで、他種は三仙より六仙であつた

▲セロリー ヴェニス物四弗より四弗五十仙、悪質物は二弗五十仙内外

▲コーン テキサス物バスケット四弗より四弗五十仙にて比較的よく動いた

▲ペパー ベルペパーは斤十二仙より十七仙にて市價マチマチ

▲スクワシ スクワシはウイークにてスカーロプ種ラグ一弗七十五仙より一弗七十五仙、ズチニ種はフラット一弗五十仙より一弗七十五仙

▲トメト 帝原物三弗七十五仙より四弗二十五仙にてプーア物三弗位に動く

桑港市場 五月十三日

果物相場 標準卸値

	單位	四チャ
アププル 蘋		
ユユートル		
ローマン		
キャンタローブ		
エププリカット		
バナナ		

中米

野菜相場

	單位	
グレプフルフ	箱	
アリゾナ		
コーチエラ	箱	
レモン飛切		
オレンジ ネーヴァル	小	
ネーイール		
アヴォカドー	斤	
ストローベリー		
クレート		
ドローワー		
ブラックベリー		
ラスベリー	十斤	
チェリー		
キャンタローブ		

	單位	
アチチョク		
大クレート		
アスパラガス	斤	五半
グリーン		
レタス		
アニオン	袋	
黍		
豆	斤	
ビート		
スタクトン	袋	
袋入野菜		
ポチト		
スタクトン	打	
ビーツ	打	
キャロット	打	
トプ	打	
ラディシュ	打	
ラガ		
青蔥		
ビンズ		
帝原	斤	
カリフラワー	打	
キャベーヂ	百斤	
ペパー	斤	
帝原	斤	
スピニチ	斤	

ルバーブ	黃	
スクワシ	白	
灣東		
スカーロプ	百斤	
ズチニ		
甘ポテト	百斤	
トメト	メキシコ	
南加		
セロリー	クレート	

キウリ		
ボンチ物	打	
レガッシュ・スター		
エキストラ	大	
ミディアム		

農業と經濟

農界近況

サター郡の農況は良好

サター郡の農事コンミッショナーから發表した所では、同郡の一般收獲狀態は良好で、チェリー收穫は四月二十日頃からスタートしてゐる。

▲ペヤーにはブライトが出來だしたので、目下に達着して譚したのであるが、之がため多數の樹木を倒すようなら、收獲減を來すであらう。

▲プルムは好作柄で、ある地方は豐作である。暑氣が加つて、果實の落る率が激しくなかつたら現在の八十パーセント乃至八十五パーセントは都留まるものと思はれる。

▲ピーチは一般的に良好を呈、想されてゐるが、現在の實がまだ程度の部留まりを示すか、未だ全然不明である。

夏ピーチよりもタスカンやヒップ種の方が部留まり率が遙に低率であらう。

各種ピーチの收穫豫想は左の如くである。

中夏ピーチ 六〇,〇〇〇(單位トン)

ヒリップス 七五,〇〇〇

タスカン

飽ち本年度は一萬九千エーカーのランチから十三萬五千トンの實收を豫想され、一昨年度の實收四萬五百トンに比し多少の減收見越である。

州内の農況

最近州内の收穫積付けに良好、ラプラク、クラプラクは極めて好適である。尤も地方では一部分は發育に良好な狀態にあるとはいへぬが、土地は秋作物例へば、トメトとか、晩收綿メロンの植付けには極めて良好だと。

メロン出荷激增、帝國平原のキャンタロププ出荷は今後十日間は漸次增加するであらう。

ピーは激減かグリーン、ピーの出荷は激減し、五月二十日頃には少量の出荷とならうビンズ、ストリング、ビンスの出荷は南加地方から出荷するが五月十五日頃から出荷の頂上であらう。

ストロベリー、今月中はストロベリーの出荷が非常に多いだらうと。

トメト、帝原から余り未熟なトメトを送つてゐるといふので、ある商人は不平をならべてゐるが、あるものは、入荷後に熟するのをまつといふ始末である。

本年度は收獲が少ない上に、一部の需要が可成りあるので、相當も帝原物は當市場で三弗五七十仙、メキシコ物二弗二三十仙から三弗の相場である。

エププリカット、帝原産のエププリカットが去る十日當市場へ入荷したが、四パスケクレフ七十五仙見當で取引出來たが、新ポテトが去る十日初めて一封度四仙見當で取引出來たが、稍物ポテトは需給共に僅少、市況は小堅い商況。

農業と經濟

鶏卵相場卸賣

ライブ桑港價

レグホン	大	二七仙半
ル・スター		二七仙半
エキストラ	大	三一仙半
ミディアム		三一仙半

鶏肉卸商へ

ズチニ	百斤	
甘ポテト	百斤	
トメト	メキシコ	
南加		
セロリー	クレート	

スカーロプ	百斤	
ビンズ	百斤	
帝原	斤	
ルバーブ	斤	
スクワシ	斤	
灣東		
白	斤	
黃	斤	

經濟資料

スチール社 注文の殘高

鐵育發、米國スチール會社の四月末における注文殘高は四百四十二萬七千七百六十トンで三月末に比して二十一萬六千四百三十トンの激減を示した。最近スチール株が騰りこまれたのは、スチール界の不振を悲觀したからである。

モーター社 剩余金增加

米國自動車界の大立物ゼネラル・モーター社の本年度上四半期間の賣高は二億八千九百五十四萬弗余で、昨年同期よりは約九千五百萬弗の減少だが、しかし四月末日の剩余金は三億九千五十萬弗で、昨年末の三億八千五十萬弗、昨年同期の三億一千萬弗に比して、何れも著しき增加を示してゐる。

物價指數は依然低落す 財界へ不安

アノピング、フイッシャー社の前週中の物價指數調査による、八十九パーセントと前週の指數に比して、〇・七八パーセント方の低落を演じた。物價の低下率は依然甚だしく過去四週間に二パーセント五二方の急落率を示し、近來にない物價安となつた。最近の指數を示せば左の如し

五月十日	八九,〇
五月三日	八九,七
昨年同期	九五,七
四月本均	九〇,六
三月平均	九六,三
一昨年	九八,二

前週中の低落した諸品は農產品以外のもので、半工業製品が最も低落し、激甚なのは皮、銅、鉛、砂糖、原油、棉花、油等である。建築材料は〇・九六パーセントの低落率で最も大な痛手を蒙つてゐる。

罌粟は左せ紅い

宇野千代作 (26)

ホテルへ行って (一)

日本語習ひたし。——教授、他の外國語を要せず。快活な女を求む。

T・オレング

ミカド・ホテル内

ある朝、かういふ廣告が大阪中外日報(京都版)の「毎日案内」に出された。かういふ風な廣告はさこでもある。同じ新聞をもう一枚めくつて「貴かしいことであらう。今や浪江は、ただ戀心の優しさで、そんなものを、氷をとかすやうにかしてしまふことが出來ると信じてゐるますしい十七歳の少女であつた。

彼女はオルレアンの少女ヂャヌ ダルクのやうな勇敢さを、母マリアのやうなやさしさと、ほんの少しばかりあるが媚態のやうな嘘を愛する心とを併持つてゐたのであるその上彼女は非常に聰明であつた。喩へば今朝の廣告を發見したときの如きあ

おいた花のたねが静かに土に埋れて眠つてゐるのであつた。綿のやうな少年と少女との戀がはじまつた。——その優しい心ろを通じて、愛、彼女は、人生の最初の「貧困」と「困難」と「寒氣」をしつたのである。

彼女は撃をたて、笑つた。それからひくいわらつた。それからじつと考へた。彼女の稚い戀人はそれほどにもますしかつただが、「貧困」それは何ぞかしいことであらう。今や浪江は、ただ戀心の優しさで、そんなものを、氷をとかすやうにかしてしまふことが出來ると信じてゐるますしい十七歳の少女であつた。

彼女はオルレアンの少女ヂャヌ ダルクのやうな勇敢さを、母マリアのやうなやさしさと、ほんの少しばかりあるが媚態のやうな嘘を愛する心とを併持つてゐたのであるその上彼女は非常に聰明であつた。喩へば今朝の廣告を發見したときの如き

かゝらないものでもない。わが可憐なる物語の女主人公、倉田浪江がその一人であつた。

浪江は丁度一ヶ月ほど前に、今度は一人で「弟の袴」に無事に町の中學へ通つてゐた。故郷の村を出て來たのであつた。

はたれも彼女を停めることは出來なかつた。

「あたし何でも行きたいのよゆきたいのよ母さん」

それが彼女の言葉なのであつた。彼女にとつてのやうにも優しかつた母親でさへも、ただ彼女がもつと遠くへいつてしまはないやうに、喰へていやうに、見ゐなくなつて風の絲を持つてゐる人にしかすぎないのであつた。はらはらしながら、絲を持つてゐる。仕方のないことだ。この哀れな若い細母は娘をそんな風にしか育てなかつたのであつた。

彼女にとつて、それは何といふ麗っかな晴天だ。風は一ぱい風をはらむ。中天めがけて飛んでいつたのである。眞直ぐに、何の躊躇もなく、彼女はあの『螢雪寮』の階段を上つていつた。それはまるで、暫らく氣輕なる一ヒーとびらは開かれたびらの中には彼女のまいて

「あ、これはおかしいな」

と、あの世故に長けた世間人かうと決心したほどであつたが、違ひないの同じ、そ、驚したたには勿論、露ほどの感じにた第感のやうの感じたのであつたが、そしてそのために、彼女出て來る。さて、この寄にさんは彼女の大切な戀人にさへもこな實がなつたか。

れはもう少しの間內緒にしておく。

TAMURA HOTEL
PHONE FILLMORE 6359
2055 BUSH ST., S. F.

桑港ブッシュ街二〇五五
電話フィルモア六三五九
—(各汽船會社切符取扱所)—
(夕) 田村ホテル
館主 田村信吉

◎明治十八年二月より今日迄の日、布、米間汽船會社及び船名の記錄あり
◎再入國パーミット出願。出國手續。稅關。其他移民事項一切迅速、丁寧に取扱ふ

桑港出帆廣告 日本紀十五日

船名	入港	桑港出
龍田丸	五月八日	五月十六日
春洋丸	五月十四日	五月十七日
浅間丸	五月廿二日	五月廿一日
太洋丸	五月廿八日	五月廿四日
秩父丸	六月九日	五月廿八日
	六月十九日	六月廿五日

▲南米線▼ 五月三十日 六月二日(南米行)

切符申込は桑港旅館組合へ

桑港マーケット街五二一 電話テラー三九〇〇
日本郵船株式會社

大阪商船
日本行 もんてびでを丸 五月十七日 横濱着 六月三日
はわい丸 六月廿八日 七月十六日
ぶらじる丸 七月十一日 七月廿八日
ありぞな丸 五月 四日
ろんどん丸 五月 九日
ぶらじる丸 五月 十七日
日本行 ぶらじる丸 七月十一日 七月廿八日
倫敦九巴里丸は晩春波ノ出帆三等設備無し
OSAKA SHOSEN KAISHA
111 W. 7th St., Los Angeles

DOLLAR STEAMSHIP LINE
311 California St., S. F. Calif.
桑港、羅府、東洋間 (横濱各十五日)

船名	桑港着	羅府發	桑港發
ダラー	五月五日	五月九日	五月十一日
ゼファソン號	五月十二日	五月十六日	五月十八日
ジョルソン號	五月十三日	五月十七日	五月十九日
リンカーン號	五月十四日	五月十九日	五月廿三日
フィルモア號	五月廿七日	五月廿六日	五月三十日
マヂソン號	五月廿八日	六月二日	六月六日
ウイルソン號	六月十日	六月九日	六月十三日

ダラー汽船株式會社
電話ダヴェンポート六〇〇〇

N. Y. K. LINE
桑港出帆廣告
シヤトルより月二回定期の客船あり詳細は弊社へ
桑港マーケット街五二一 電話テラー三九〇〇
日本郵船株式會社

桑港旅館組合
(御問合せは許可證の有る組合員に限る)
(すまし數は話賃御に金完も數事萬錢手)

永本旅館	142 South Park	Tel. Garfield 9113
防長旅館	2065 Bush St.	Tel. SUtter 6501
田村旅館	106 South Park	Tel. Fillmore 6359
肥後屋ホテル	70 South Park	Tel. DOuglas 7227
熊本屋	1701 Laguna St.	Tel. Garfield 9727
加州ホテル	1523 Geary St.	Tel. WEbst 2339
南海屋	1623 Buchanan St.	Tel. WEbst 6939
紀の國屋	1734 Post St.	Tel. WEbst 5449
ミカドホテル	1651 Post St.	Tel. WEbst 1991
安藝ホテル	1551 Laguna St.	Tel. WEbst 1119
日本ホテル	1545 Buchanan St.	Tel. WEbst 6315
エビスホテル	1545 Buchanan St.	Tel. WEbst 3449
近江屋旅館	108 South Park	Tel. DOuglas 4596
北米旅館	1570 Buchanan St.	Tel. WEbst 3222
草野ホテル	714 Franklin St.	Oakland Tel. 2572

桑港ラグナ街一五五三 電話 ウエスト六八〇二 住宅電話フィルモア二七二一
雜客荷物、稅關手續、一般運送業
桑港運送會社
◇下町出張所 617 Sansome St. Davenport 7144

野菜種子專門、驅蟲藥卸小賣、桑園、ラフィア、金魚、小鳥部
「タネ」三田村種苗商會
8013 AVALON BLVD. LOS ANGELES. THornwall 4835
親切第一農家の御相談に應ず

□青虫驅除の新藥ホーネンダスト

青蟲といふ名稱の內には左記のやうな害蟲が含まれてゐます

キャベーヂ・ウオーム アルファルファー・カタピラ
キャベーヂ・ルーパー カンタ・ウオーム等

この害蟲は年に數回發生して北加地方なれば蛆で、南加の如き暖國なれば蛆または成蟲で越年したりします。卵、野菜、特にカリフラワー又はキャベーヂの葉の表裏に產み一週間ぐらひで幼蟲となり葉を盛食します。斯くして年に數回發生が繰返しまからその害は實に大であります

然しながらこの大害蟲に對して未だ完全なる驅除劑が發見せられてゐないので致し方なく弱酸鹽類なる毒劑を使用してゐましたが、御承知の通この藥は人畜に對して極めて危險なる毒劑であるから衛生局には嚴重に取締つて居ります

今回この大害蟲青蟲を殺滅するため『ホーネンダスト』と申しましてピレトリンを主體とした作製された殺蟲劑が發見せられました。この藥は粉末狀態で人畜及び作物には無害であり且殺蟲の有効率は極めて高き妙藥であります。使用法は非常に簡易であつてそのまゝダスターに入れて撒布すれば充分にその目的を達します

一、藥使用のため藥鑵を開封して若し使用後に殘餘が出來たらば堅く密閉しておけば次回に使用することが出來ます。

二、この藥は青虫を殺滅するばかりでなく毛虫も油蟲も殺す力があります

三、

桑港 犬飼商會 153 5th St., San Francisco, Cal. Phone GArfield 6671
羅府 犬飼商會支店 751 S. Central Ave. Los Angeles, Cal. Phone TUcker 1265

(一、第一號 五十封度入罐 十五弗
(二、第二號 同 十六弗
(三、第三號 同 十七弗 (し渡港桑)

ホーネンダストの價格

種子卸小賣
佛國產セロリー種子選特
カリフラワー種子
レタス ◎早生 ニューヨーク ニューヨークスペシャル古種
其他日米各野菜種子
日英 説明附特價表 無代進呈
ホリスター種子物園
園主 山中丈吉
郵後便か廿七年間
Hollister Seed Co.
P. O. Box 180 Hollister, Cal.

Growers Seed Co.
P. O. Box 681
Gilroy, California
販賣者たる
グロア種子株式會社
本場のギルロイで、沿岸日本人中最大の種子生產

種子卸小賣

桑港 天賞堂

下町グラント街五三〇(支那町東側上海樓階下)電話ダヴェンポート六六八二

◎ウオルサム時計一手特約卸賣捌
◎エルヂン、ハワード、キーストン時計一手特約
◎ベルヂユーム ダイヤモンド株式會社直輸入卸商
◎パーカー萬年筆特約販賣

卸値賣大割引

一般同胞顧客に限り特に卸値にて需に應ず
貴金屬品寶石時計類は信用と老舗に依る事
弊堂は千八百九十八年の創立なり
弊堂の信用は既に世上の知る處なり

◎ウオルサム男子用腕時計ニッケル丸形 三、〇型七石器械
特價 九弗五十仙
右價數に限りあり賣切れの節は中止す
同ニッケル角形無地側三、〇型七石器械
特價 十弗
クロム不變色角形無地側三、〇型十五石器械
特價 十五弗五十仙
同十七石アヂャスト
特價 十八弗〇五仙
◎ウオルサム懷中時計十二型ニッケル側七石器械
特價 八弗四十五仙
同十五石ニッケル側 同 十一弗六十五仙
同十七石ニッケル側 同 十二弗九十五仙
◎ウオルサム十二型白金張彫刻胴刷毛目裏側七石器械
特價 十弗
同側十五石 同 十三弗十五仙
同側十七石 同 十四弗四十五仙
◎ウオルサムプレミヤ懷中時計
十四白金張廿五ヶ年保險十七石アヂャスト
正價 四十弗 二十四弗五十仙
同側十九石アヂャスト特製皮箱附
正價 六十弗 三十四弗二十仙
同側廿一石アヂャスト五ポゼション銀色浮金文字特製示針皮箱附
正價 八十弗 四十六弗六十仙
◇此外ウオルサム、コロニヤル、ハワード又は他社製懷中時計腕時計の種類は未だ多數在之候へども紙面の都合に依り掲載仕らず候
◇尙貴金屬品、ダイヤモンド、寶石、指環、パーカー萬年筆、目醒時計、置時計、ウオルサム製置時計、金、銀、プラチナ裝飾品其他各種、故國土產品取揃へ居り候間御需命又は御出桑の節御購求の有無に不拘御立寄り御一覽の程願上候
特にダイヤモンド石に付ては弊堂直輸入致し居候故値段の點も何れの卸商よりも安價でもあり且つ顧客に御了解の得らるゝ樣說明して撰品を說明書附して御賣渡し可申候
◇目錄御申込次第送附仕候
◇御注文の節は郵便爲替又は小切手御送附被下度
C.O.D.なれば五十仙郵券御送附相成度物品發送の節右郵券差引可申候

THE TENSHODO CO.
530 Grant Ave., San Francisco, Calif.
SOLE AGENT IN CALIFORNIA FOR
WALTHAM PREMIER WATCHES

南加版

開教總長の椅子は豪放な増山師に
英語も達者、龍大の教授

西本願寺の北米開教總長は増山龍珠師に決定す！増山師は北海道の出身、龍谷大學の文學部教授たる事久しく最近は同大學の學監を兼任し英語も達者なもので、實に豪放磊落、とても大ッ腹な快僧である。本年四十五才の働き盛りとて同師の赴任は北米教團にとり最も適所適任であらう。

沿岸が生んだ歌姫 杉町みよしさんの話
本場の伊大利で勉強して
―オペラ出演の折紙―

歌劇の本場イタリーで二年近くする由、夫君の郷府新聞記者杉町博君(三二)は來紐して語る。

「みよしさんは日本の皇族の妃殿下といふふれこみで、とても豪奢な生活をしてゐます。富子さんの姉妹姉妹片山清子嬢(雲雀ロシヤの片山清の娘)もゐます。三浦環さんも相當の評判、關屋鑑子女史もいゝ度胸で盛んに發展してゐました。

去、那儀は十四日午後一時東十街八〇六の同胞基督教會で執行

林田は上陸拒絶

間題のサンタバーバラ短銃事件の林田茂(無本籍人)はサンピードロ移民局で上陸拒絶され、谷越事務所を通じて勞働省に上陸許可申請中

地方色

西羅府(ソーテル)

▲學院理事長後任には加藤正名氏、共存會長に小池敏晴氏選ばる

▲柔道界は今後水谷兩學院の各師範より稽古をうけることになつた

▲學務委員長澤幡氏外三名は日曜日、日米支社を訪れた

▲十七日夜學院教育部主催吹寄會がある

サンデーゴ

▲故土井氏追善のため同家では二百廿五弗の大金を各學園に寄附さる

▲藤本グレースさんは郡立病院看護婦養成科を卒業

本紙の記事で妻の離婚訴訟を知る
千葉縣人内田博氏のはなし

既報金髪美人オリーブ(二五)と結婚し、七才を頭に四人の男の子を擧げながら妻君の方から離婚訴訟を提起された千葉縣人内田博君(三二)は來紐して語る。

「妻が離婚訴訟を起したのは日米新聞に初めて見て驚きました。實は八年前彼女が十七才になるかならない頃、ふと自宅で戀に陷り、彼女の兩親を負つたオイテア在住廣島縣人西本一家は四人目の子を生んだ當時、納まらず昨春から子供を傷敎の育兒院に預け費用は私が全部だしてゐたのです。東は東西は西とキプリングの詩にある通り米人と結婚して泣いてゐる者が南加に千人以上あるまい。住みなれた天國の羅府を離れるーーといふたなぞ

既報一家三人仲よく自動車で歸宅する途中電車に衝突して重傷を負つた西本一家は

▲次男君(一三)頭蓋骨を折つて遂に絶命

▲母親組代女(三九)顔面に裂傷、骨盤が挫き小腸に小指の先大の穴が出來。切開大手術をうけたが生命危篤の處昨夕遂に死去

▲長男正雄君(一八)

悲慘の極 西本一家
秋男少年は遂に絶命す

連對象を誇じなくてはなりません。

領事館哀話 すまじきは宮仕へだ……

(一)

「名副領事として、領事代理たる事約半歳、今お別れする事は實に名殘り惜しい……」

それは送別晩餐會の席上、奥竹司會者、遠山日曹會長等が口を揃へて激賞した高岡領副領事は涙しく出發した。送別會の出席者は七十名。その夜高岡氏の表情を見て一種の哀しい空氣を感じた者は數くあるまい。住みなれた天國の羅府を離れるーーといふたなぞ

打撲傷だけ、操縦席に居たので輕傷といふ悲慘、有樣で同情のひいらぐる

領事夫妻歸羅

渡米大使、行を途つて北上して來た佐藤領事夫妻は昨日夕歸羅

サンデーゴの人口
約二倍となる

國勢調査の結果、其の發表の分左の如し

サンデーゴ	一四七八九七
十年前	六九二八八
バーバンク	一六四二九
トーレンス	七二三五
(約七倍)	一〇一一
(七倍編)	

木本夫人永眠

ユニオン製造所主山口縣人木本豊助氏夫人チヨ女は暫く病氣のところ十一日午後死去、葬儀は十四日午後一時東十街八〇六の同胞基督教會で執行

ラヂオ界の權威者 ナショナル エル ボールドウィン 申込所 羅府東一街二四七木野藥店内
監査 前刑事 ソーントレーキ 橋本大五郎
總代理人 清原團藏 ラヂオ販賣主任 井筒四郎

サンピードロ

▲新聞紙面の報、大蔵省の魚類關稅、同胞漁業家にとつては死活問題なる租稅負擔の條約の保障なる租稅負擔の事、反すると漁業組合よりは華府本省に再考方を建議した

帝原通信

新病院近く開院

元病院たりしことある南一街の東南角家屋を改造、ベッド八ケ、ベッド代金は一日一弗五十仙、入院者は一日一弗、入院者は一日一弗、入院者は一日一弗

フレスノ【十二日】

希望と樂觀に滿つ 署名運動の第三週

バッカーの調印は數日中 耕作者の遲疑除去されん

葡萄新計畫署名キャムペーンは第三週にいりバッカー連のプログラム後援同盟に加入調印も廿日のうちに完了すべき模樣で加入バッカーは約二十人數ふるとのことである。耕作者の署名を遲疑する大原因はいふまでもなくバッカー連の參加問題に存したのだがその問題が調印したものであるといふもあらず成功して八十五パセントの參加を得ること必定なりと樂觀しイタリー銀行頭取マウント氏はわが銀行はその廣潤な葡萄關係調印して葡萄新計畫に協議することを證示したりと聲明書を發してゐる！！署名運動の第三週にかくの如き良好の形勢と希望と興觀のうちに本日より開始された次第である

▲遂に報告によればセルマ地方の三千英加バレヤ地方の六百英加なる地域をまたも自發的に調印したものであるといふもあらず成功して八十五パセントの參加を得ること必定なりと樂觀しイタリー銀行頭取マウント氏はわが銀行はその廣潤な葡萄關係調印して葡萄新計畫に協議することを證示したりと聲明書を發してゐる！！署名運動の第三週にかくの如き良好の形勢と希望と興觀のうちに本日より開始された次第である

▲單に手續きの上だけで、事實上は調印したも同然と見てよいであらう！！一方署名運動の發起者たる農業組合聯盟は本日布佛會で追善供養をこのたび農業組合聯盟は本日布佛會で追善供養をこのたびの發起者たる

サクラメント 支社 電話 三〇六六 【十三日】

在原師匠門下少女連 舞踊れさらひ會

來る十八日の日曜の宵に 新派喜劇と新内出語りも

來十八日の日曜午後七時より市ムーレーの諸氏逝歌を述べ盛會なりしと、因に富田氏は龍田丸なりし帰国すべく十四日當市出發内エル街ボクシングホールで在原松代師匠門下少女連の舞踊おさらひ會が催されるのと弟は目下第三街グランド球場のダンセラーで有名な稽古ッ歌たをるが新派喜劇一幕物ゥ歌舞伎新内出がたりも演ずるので、それぞれ稽古中ながら大人も及ばぬ巧妙ぶりを見せ觀き客を驚かせてゐる。桑港から專門家が來て大道具、小道具も新調し衣裳、新調しての前景氣素晴らしく興行當日は初夏の一夜の感激が有の手紙を參謀後に落手した方は残念ながら▲デブ々時紙同日本蜜柑の核木などもあるこの紙上に發表し愛讀者たる貴下は受けシャトルの客となつた答禮人一行四名は十時半市廳の公式答禮訪問を振だしに米人側の歓迎人ホテル上杉正君（五七）、過日コ何の二ナフィートの高所より カライの屋根に驚落し負傷たる牛前の友西岡木氏は金五弗救世軍に寄附す

▲一讃者へ▲ サンタババラの一讃者より紙上に發表し愛讀者たる貴下は受けシャトルの客となつた答禮人一行四名は十時半市廳の公式答禮訪問を振だしに米人側の歓迎人ホテル上杉正君（五七）、過日コ何の二ナフィートの高所より カライの屋根に驚落し負傷たる牛前の友西岡木氏は金五弗救世軍に寄附す

▲知られる松平スチールの紙上に發表し愛讀者たる貴下は受けシャトルの客となつた答禮人一行四名は十時半市廳の公式答禮訪問を振だしに米人側の歓迎人ホテル上杉正君（五七）、過日コ何の二ナフィートの高所より カライの屋根に驚落し負傷たる牛前の友西岡木氏は金五弗救世軍に寄附す

シャトル特信（九日）

晝夜間斷なき 答禮使歡迎

昨日は婦人十五團體で 一行は何れも元氣旺盛

七日午前日白人多數の出むかへ童謡、歌での講演あり終はつて牛前八時八十五人の他商人クラブ、下町會等の白人の代表者が出迎へることなつてゐる

●過歓 須市南センター、御厨ノ丘本日観病院に去る日死亡した牛前の友西岡木氏の遺骨は故世軍大尉大尉と佐藤會葬者は故世軍大尉大尉と佐藤氏立會の上

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 10,907. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., WEDNESDAY, MAY 14. 1930

Copyright 1930 By the Japanese American News

Per Year $11.00
Per Month $ 1.00

NIPPON BALL NINE SCORES 2 VICTORIES

Wins from Alameda and Asahis on its Pacific Tour

Elated over their two victories over Japanese teams in the Bay region, the Kwansai University players from Japan left San Francisco early Monday morning for Southern California, where they were slated to play leading Japanese teams and American college nines in a series of baseball games.

The Japanese varsity won a close game on Saturday afternoon from the San Jose Asahis by 11 to 9 score at the Asahi ground on Sixth street, San Jose. Kojima and Kageyama formed the batteries for the Kwansai; Ichishita and Kawamoto defended the Garden City aggregation.

On Sunday the Japanese collegians defeated the Alameda Taiiku boys by the decisive score of 8 to 2 at the A. T. K. ground in Alameda. In that game Kageyama of Kwansai scored a homer in the sixth canto with bases full. Kwansai's pitcher Kojima allowed only five scattered hits in the entire game.

Hanamura was the leading hitter for Alameda, connecting three out of five. Nogami, the A. T. K. short stop, also played a good game. Their batteries, Murashima and Kanzaki, gave way to Kitamura and Yuasa in the sixth inning.

The running score:

Kwansai	000 115 010— 8
Alameda	010 000 001— 2

The Showans of San Francisco experienced a defeat, 4 to 2, in a seven-inning preliminary game from the hands of the Oakland Merritts. George Ochikubo and Hachiro Yuasa pitched an excellent game, which was a tie up to the seventh inning, when Utsumi scored a homer.

Onishi of Showa smashed a home run in the fourth inning. Benny Matsuda pitched up to the seventh, when Tad Nanbu replaced him. The Merritts are leading the Bay region league with two victories, while Alameda and Showa have each lost a game. San Jose has not yet played a conference game.

Man Is Booked on Charge of Taking Parked Automobile

Miyokichi Nogami, 34, residing at 1887 Sutter street, was booked early Tuesday morning by the police on a charge of grand theft in connection with his alleged taking of an automobile belonging to Joseph Epstein, 1241 23rd street, late Monday night.

The car was parked in front of the home of Dr. L. Jacobs, 1820 Sutter street, when Nogami, it is alleged, drove it away in a state of intoxication and crashed it against a telephone pole at the corner of Ellis and Webster streets. Officer H. Batrin made the arrest.

The defendant is represented by Saburo Kido, local attorney.

Friendship Circle to Hold Worship and Outing Next Sunday

Members of the Friendship Circle of the local Japanese Church of Christ will sponsor a picnic and outdoor worship at Muir Woods next Sunday, May 18. Invitations are extended to members of both the Epworth League and Christian Endeavor Societies.

The young people will gather in front of the Ferry Building at 7 a. m. and take the Sausalito boat at 7:15.

The outing is being prepared by a committee composed of Koji Murata, Tad Fujita, Lily Hata and Tokio Matsushita.

Last Sunday the Friendship Circle members enjoyed a discussion on the subject of philosophy and Utopia. Koji Murata led the discussions.

Hiroshi Nagano, 7, Hurt in Smashup on Skyline Boulevard

Little seven-year-old Hiroshi Nagano, 1567 Post street, received injuries of face and scalp and was rushed to the St. Luke's Hospital on Sunday following an automobile accident occuring on the Skyline Boulevard about 12 miles beyond the County line.

Hiroshi was in the automobile driven by his father, when the car struck the sedan driven by Myron S. Christensen, 1610 Golden Gate Avenue, causing damages to both cars. Dr. Bremwell treated Hiroshi at the Hospital.

Willy's Sweet Shop

Candies, ice cream sandwiches, and soft drinks

A second generation business for one and every generation.

3 Y's Men of East and West

Katsuji Debuchi, Japanese ambassador is shown turning the first shovelful of earth Monday at the Japanese Y. M. C. A. ground-breaking ceremonies. Captain Robert Dollar (center) and Mayor James Rolph Jr. (right), not to be outdone, also helped to speed the good work along.
—Photo courtesy of the S. F. Examiner

58TH NIPPON DIET CLOSED

Main Work is Passage of Bill to Support Education

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 13—The 58th session of the Japanese Imperial Diet closed today, and the adjournment ceremony will be held tomorrow. Among its chief accomplishments include pasage of the budget and enactment of the bill to give an additional government subsidy of 10,000,000 yen annually to the local governments for the promotion of compulsory education in the grades. The latter measure is one of the planks of the Minseito party on which it appealed to the country for support in the last general election.

4th Play to Pick North Team Held at Oakland Court

The fourth play in the elimination to select the Northern team for the annual North vs. South tournament was held at the Domoto court in Oakland on Sunday, with N. Shimura still leading the players.

The doubles matches were also begun with only four teams participating.

The score:

Omiya d. Kayahara—6-1, 4-6, 7-5
Komiyama d. Yamazaki—6-1, 6-1
Kasugai d. Kayahara—6-3, 6-2
N. Shimura d. Furuki—6-1, 6-2
F. Shimura d. Shibuya—6-3, 3-6, 6-0
Omiya d. Yamazaki—4-6, 6-0, 6-4
Shibuya d. Yamazaki—6-1, 6-1
Komiyama-Shibuya d Kasugai-Omiya—6-1, 6-1
Shimura brothers d. Kayahara-Furuki—7-5, 6-1

PLAYER'S STANDINGS

	W	L
Furuki	4	1
Kasugai	2	6
Kayahara	1	6
Komiyama	3	1
Omiya	2	6
Shibuya	3	2
Shimizu	3	0
F. Shimura	5	0
N. Shimura	6	0
Yamazaki	0	5

DOUBLES

Kasugai-Omiya	0	1
Komiyama-Shibuya	1	0
Furuki-Kayahara	0	1
Shimura brothers	1	0

Sato Triumphs in Capuchino Tourney, Leads by 12 Strokes

A. G. Sato, America's foremost Japanese player, played spectacular golf in a strong wind Saturday at Capuchino Country Club championship, which was good enough to stand for the two day's play, and when all had finished their rounds Sunday night he was leading the field by 1 strokes, which practically assures him a victory in the 72-hole competition.

Peter Bramhall was second and Duncan McPherson and George Kuklinski, one of the comers among the younger generation, were tied for third. Charley Ferrera had a 76 for his third round, but took an 85 the second time around.

Fresno Japanese in Picnic at Herndon to Fete Mother Day

Special To the Japanese American News

FRESNO, May 13—A delightful outing was spent by members of the Fresno Japanese Congregational church when they gathered at Herndon last Sunday, May 11, and listened to morning services in commemoration of "Mother's Day."

After the luncheon hour, the rest of the afternoon was passed in races, wrestling, swimming, and Japanese fencing.

The Del Rey members also attended, as well as some of the Madera people.

MEIJI LOSES TO KEIO NINE

Huge Prices Paid for Seats as Collegiate Series Nears End

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 14—Keio University today broke the deadlock and climbed a notch upward for the Intercollegiate championship today when it trimmed Meiji, its nearest rival, by the close score of 2A to 1 in the Meiji Jingu Stadium.

Both teams had won 8 games and lost 2 up to today. As the result of today's tilt Keio boasts of 9 victories to 2 defeats, while Meiji has 3 defeats chalked against it.

Interest was keyed to a high pitch today, for spectators began to collect in the stadium from dawn. Some 30,000 fans were already in the bowl by noon.

The 2 yen admission tickets sold for about 5 yen, so great was their demand.

Usuda Prepares for 8-Rnd. Bout Tonight With Louie O'Neill

The fans are stringing with the puncher in Wednesday night's main event contest at the National Hall arena, for they have installed Louie O'Neill a favorite to defeat Kintaro Usuda, the fast and clever Japanese welterweight, in their eight-round match.

O'Neill, the promising young brother of Frankie Stetson, has engaged in twenty-four contests, winning twenty-two of them by knockouts, and the fans probably figure that he will be able to catch the Japanese boy with one of his sleep-producers before the final round has been reached.

"Moose" Taussig, who handles Usuda, put the boy through five rounds of heavy sparring at hi gymnasium Monday afternoon, and he wound up without drawing a long breath. "Moose" thinks his charge will hand O'Neill more gloves than he ever saw before and will romp home with the decision.

Auto Accident

Slight damages were inflicted when Frank Shirai crashed his car against an automobile parked on Clay street Monday. The parked auto was owned by R. F. Bunkley, 3866 Clay street. Shirai resides at 1924½ Filbert street.

6 FRESNANS TAKE HONOR

Two on High Roll and Four Given Honorable Mention

Special To the Japanese American News

FRESNO, May 13—Five Japanese boys and one girl are listed among the fifty five students on the Fresno high school honor roll for the past six weeks.

They are Noboru Nakashima and Yuri Kyogoku ,high honor roll; Fred Murashima, Jose Sasaki, Isosuke Kawai and Isei Kawai, honorable mentions.

Admiral Takarabe to Leave Harbin Today for Home via Seoul

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 13—Admiral Takarabe, Japanese delegate to the London Naval Conference, will leave Harbin tomorrow for Seoul and from thence to Tokyo. Ex-Premier Reijiro Wakatsuki, Japan's chief delegate, today left Naples on the S. S. Kitano Maru for home via Suez Canal and the Indian Ocean.

Colonel Kamesaburo Nakamura, who attended the conference as a naval expert attached to the delegation, returned to the capital today. The Navy General Staff held a special meeting and summoned the colonel to give report on proceedings of the parley.

Japanese Join in Mother Day Fete Staged in Fresno

Special To the Japanese American News

FRESNO, May 13—At the Mother's Day program, the Country of Japan was represented in a nationality pageant held at the Fresno Roeding Park, by Mrs. S. Ono, and her two daughters, Hatsuko and Setsuko, and by Setsuko Kamikawa.

NAKATA WINS 1ST PRIZE IN FRESNO TILT

Oration on American Modernism Honored by Judges

Special To the Japanese American News

FRESNO, May 13—Morito Nakata of Bowles won first place with his oration on "Avoid American Modernism" at the Japanese oratorical contest sponsored by the Fresno Young Men's League at Buddhist church, last Saturday night, May 10. A very large crowd attended.

Tom Kamikawa ranked second with his speech on "The Power of Extra-Concentration". He represented Fresno Y. M. B. A.

Hironori Sanwo, representing Hokubu, took third place with his "Training of Youth."

The judges, in rendering their decisions, stated that on account of excellent delivery and contents of the speeches, their selection of the three best was made difficult. Kazuo Abe of Selma received special honorable mention and, due to his Japan training and age, was not included among those considered for the prizes as the speakers were all American born and most of them had received their Japanese language training in America.

Others who spoke were: Eichi Kamikawa, Toshiwo Yamagata, Haruichi Kanase and Mitsugu Hamanaka.

Couple in Salinas United in Stately Ceremony at Church

Special To the Japanese American News

SALINAS, May 13—A wedding of much interest to the local younger set took place on Sunday noon, May 4, when Miss Ruth Yaeko Sugimoto was married to Yukiharu Kado, prominent farmer in Hollister, at the local Japanese Presbyterian Church. Rev. K. Inori officiated at the ceremony before a large number of relatives and friends.

The church was beautifully decorated in greens, and the color schemes of pastel shades were effectively carried out. The attendants were exquisitely attired in gowns of the same color scheme.

The bride was attended by her sister, Miss Dorothy Sugimoto, Maid of Honor; Misses Helen Y. Yoshida and Rosie Sakai, bridesmaids; and Misses Kikuko Sakai and Sumako Okamoto, flower girls. Mr. Kadani was the groom's best man and the ushers were Messrs. Henry Okamoto, "Spig" Okamoto, and Toshi Sugimoto. Master Bob Sugimoto was the ringbearer.

After the ceremony, luncheon was served in the adjoining room for all. The bridal couple and their relatives and close friends journeyed to Hollister where an elaborate banquet was held to honor the newlyweds, after which they left for their honeymoon trip to Southern California.

They will probably make a motor tour as far south as Tia Juana. On their return, the young couple will make their home in Hollister.

The baishakunins for the pair were Mr. and Mrs. Shimonishi of Hollister.

Watanabe Runs Over Pedestrian at Corner of Jackson and Davis

Shingo Watanabe, 1503 Buchanan street, driving a Soko Fish delivery car, struck a pedestrian, Frank Borone, 70, 367 Twenty-seventh St., on Saturday morning at the corner of Jackson and Davis streets. Borone was rushed to the hospital by Watanabe. The victim of the accident suffered contusion of the left elbow and leg and was treated by Dr. J. A. Lenahore at the Harbor Emergency Hospital.

SCREEN AND EDUCATION

By GLENN FRANK

Yesterday I wrote of the contribution that the talking film may make to education.

A recent issue of a scientific journal makes clear that I am not alone in this conviction.

By grace of a subvention from John D. Rockefeller, Jr., Harvard University has established a University Film Foundation for the making of silent and talking films for use in education.

Harvard now has a sound-proof studio and complete sound-on-film recording equipment.

It is installing a disc-recording machine for transferring the sound-on-film to discs.

It has built a well-equipped laboratory for developing the films.

It is equipped to produce the 16 millimeter size and the standard width film.

The staff of the University Film Foundation now numbers over twenty.

It includes experts with educational background for editorial and production phases of the work.

It has its sound-engineer.

It has its projectionist.

It has its laboratory man.

I consider it a very hopeful sign that a great university should frankly face the issue of bending to educational use the new instruments that the inventor throws on the study table of the teacher.

As I said some months ago in this column, educators have until now added new instruments without adapting them.

Will Harvard simply seek to add, to all that universities are now doing, another type of service—the silent and talking film?

There will be no great gain if we simply use the talking film to complicate further the processes of education and to pile still higher the bill the nation is footing for education.

The manufacture of educational films is a simple matter, but their wise use in schools and universities will call for a genuine educational statesmanship.

Copyright, McClure Newspaper Syn.

JAPANESE TENDER WELCOME TO EVOY AND MRS. DEBUCHI

Honor Scholar

Miss Helen Mineko Matsuda, who will deliver the valedictory address at the commencement exercises of the Watsonville Union High School by virtue of having taken first place in scholarship during her entire four years in school.

GIRL TAKES GRAD HONOR

Miss Matsuda to Give Valedictory Talk in Watsonville

Special To the Japanese American News

WATSONVILLE, May 12—Selected the valedictorian of the spring graduating class of Watsonville High School, Miss Mineko Matsuda is being showered with praises by her friends and classmates as she prepares her address to be delivered at the commencement on June 20 at the Appleton Theater.

The announcement of her choice was made by the principal, and no one was more surprised than this modest 17-year-old-girl who has headed her class for the entire period of four years. When notified of her choice, Miss Matsuda told The Japanese American News that she will try to be worthy of the honor conferred so generously upon her.

Miss Matsuda is the second daughter of Umasaburo Matsuda, well-known local insurance man. She is a younger sister of Thomas and Benny Matsuda, popular San Franciscans.

* * * JUNIOR AND SENIOR CLUB * * *

BIRTHDAY—Momoye Hase.

Ida Fukui, P. O. Box 566, Carson City, Nevada, says,

"I have a joke. I know where I got it, so does my name go on the Honor List? It came from Current Events."

Yes, Ida, your name goes promptly on the Honor List. But next time please will you look to see if there is some magazine's or paper's name at the bottom of the joke? Current Events and The Literary Digest and several other magazines and papers copy their jokes, and tell where they got them. So we want to learn to say that name that is at the bottom of each joke.

——Junior——

Here is Ida's joke:

Dentist (to absent-minded motorist in the chair): "Will you take gas?"

Patient: "Yeah. And you'd better look at the oil too."

——Junior——

Dorothy Y. Nagayama, Route 1, Box 476-A (everybody note change of box number) Torrance, California—says:

"How is your Japanese language getting along? I am in High School Book 1. It is very hard. Please ask our members to write to me. I will answer soon."

(It is getting along too slowly, thank you.—Obasan)

"Here are some jokes that I got out of the T. N. T. our school paper."

(Dorothy's name on the Honor List)

Senior Partner — B e t t e r.. raise Schmitt's wages.

Junior Partner: Why?

Senior Partner: So he will feel worse when I fire him.

——Junior——

R: What is the dirtiest foreign language?

L: I dunno.

R: Pig Latin.

——Junior——

Welcome to this NEW MEMBER **Near Obasan:**

I would like to join the Japanese American Junior Club. I am Kimi Okamura's sister, Aiko Okamura. I am 9 years old and am in the 4-B. I would like to send in these riddles:

1. What is it that I am not and you are?

2. Who was born ages ago and will not die till the end of the world?

3. A bird without wings flew into a tree. It was shot by a man without a mouth, fried without a pan, and eaten without salt.

I got the riddles out of my reader—the Gordon Reader. (Name on Honor List).

——Junior——

Answers: 1. Stupid. 2. The Moon. 3. The snow.

Please tell some members to write to me.

With friendship between you and me,

Aiko Okamura
P. O. Box 690, Pocatello, Idaho.

Banquet at Fairmont and Nippon Club Honor Guests

Ambassador and Madam Katsuji Debuchi were officially honored by the local Japanese on Monday evening at two separate social functions, one in the Italian Room of the Farimont Hotel for the ambassador and the other at the Nippon Club sponsored by the federated womens organization for Mrs. Debuchi.

The affair at the Fairmont, held under the joint auspices of the Japanese Ass'n of San Francisco, the Association of San Francisco, the Japanese Chamber of Commerce, and the Japanese Association of America, was attended by some eighty leading Japanese residents of the Bay region.

M. Aoki acted as toastmaster. The welcome addresses were delivered by Mr. K. Abiko, R. Ninomiya, T. Yamamoto, T. Yawata, K. Hatakeyama and T. Kimura.

JAPANESE CONDITION

The ambassador responded with a speech in which he expressed great pleasure in finding much development in agriculture and commerce among the Japanese in California.

Mrs. Debuchi was tendered a dinner by the thirteen ladies' societies of the local community at the Nippon Club. One-third of the seventy five women that were in attendance were members of the second generation.

Mrs. K. Abiko acted as toastmistress, and the welcome was delivered by Mrs. Ichio, Miss Agness Mizuhara, and Emily Sano. Mrs. Debuchi was delighted by the vocal numbers rendered by Miss Furuta, who sang extra numbers by her special request. Miss Hisako Fujii accompanied on the piano.

LEAVE FOR SACRAMENTO

Ambassador and Mrs. Debuchi left for Sacramento on Tuesday morning to stay there overnight, and return to San Francisco by way of Stockton on Wednesday. The ambassador's party will leave for Portland on the same afternoon to continue their tour of the Northern section of the United States, returning to Washington by way of Canada.

Inter-Nation Peace Goal of Good Will Day on Next May 18

World Good Will Day is now observed in most of the countries of the world. It was started in 1922, when children in Wales sent out a message of good will in commemoration of the First Conference at the Hague (1899). Each year since then the children of Wales have sent out a good will message.

In 1929 their greeting was broadcast in six languages—French, German, Spanish, Esperanto, Welsh, and English. Many replies were received by them last year, among them being a message from the children of Japan, who said in part:

"We, too, would rather settle old quarrels without fighting. We can even hope to learn to think and talk without quarreling. We prefer to build more schools and fewer warships by getting rid of hate and prejudice."

This year the American Junior Red Cross members are sending out their first international radio message. It is to be broadcast on May 15th at 2:30 Eastern Standard Time. (10:30 a. m. at San Francisco.

San Mateo Students Win Net Tournament from Stanford Men

Special To the Japanese American News

SAN MATEO, May 13—The tennis tournament between the Japanese students of this city and Stanford resulted in an unexpected victory for the San Mateo boys by the score of 6 to 0.

Although "Mike" Miho, the first man for the locals, defeated his opponent, the the feat was accomplished in a manner by no means easy as the score indicates. He lost the first set by 3 to 6, but he came back in the second and took it by 8 to 6. He also snatched the deciding set by 6 to 2.

The remaining scores:

Tom Ushihara won—6-4, 6-3
Ken Nishimoto won—6-2, 8-6
M. Chan won—8-6, 6-3
Miho-Chan won—6-3, 6-3
T. Ushihara-K. Nishimoto won—6-1, 6-2

U. C. CLUBS TO FETE GRADS AT BANQUET

Mr. Abiko Is Speaker Today at Berkeley Student Fete

Special To the Japanese American News

BERKELEY, May 13—The University of California Japanese Students Club will tender a congratulatory banquet on Wednesday, May 14, at its clubhouse, 1777 Euclid Avenue.

The program is expected to start at 1:30 p. m., or immediately after the commencement exercises. In the absence of president-elect Iwao Moriyama, Haruo Imura, vice-president elect, will act in the capacity of toastmaster.

The speakers will be the following:

Mr. K. Abiko, publisher and proprietor of the Japanese American News of San Francisco; Mr. Kawashima, a member of the Students Club board of trustees; Henry Takahashi, representing the U. C. Alumni Association; and Koji Murata, representing the undergraduates.

Tokio Katachi, retiring president of the club, will respond in behalf of the graduates.

Miss Miye Kasai and Fujii Yamanouchi will entertain with special musical numbers. Fred Fujikawa and his committee composed of Wesley Oyama, Dick Motoyoshi, Neal Nomura, Tolu Miura, George Yamanaka, Fuji Yamanouchi, and Haruo Imura have been working dilignetly for the past few days in preparing for the banquet.

On the same evening the U. C. Japanese Alumni Association will give a "jolly-up" affair at the Stewart Hotel in San Francisco. Contrary to the usual custom, the dinner this year will be informal, with opportunities for maximum of entertainment and relaxation after the strenuous exercises and receptions of the morning and afternoon.

Musical selections, surprise stunts and fellowship will be in evidence in abundance. George Togasaki, local business man, is in charge of the general arrangement.

The graduates this year include:

AT BERKELEY

Miss Sada Onouye, Miss Miya Sannomiya, Miss Shizu Hikoyeda, and Miss Barbara Yamamoto.

Takeshi Yatabe, Jun Fujimori, T. Ichio, Yukio Miyauchi, George Negishi, Kahn Uyeyama, Charles Shimamoto, Tom Yoshina, Toshimi Ogawa.

Harold Okazaki, S. Mino, Sumio Miyamoto, Tokio Katachi, Jiro Muramoto, Shigetoshi Nakatani,

PHARMACY GRADUATE

Miss Carol Tokunaga, K. Mizuhara, George Hisatomi,

DAVIS GRADUATES

Sam Mayeda and Fred Takata.

MASTER OF SCIENCE

David Yoshimura and Sadaichi Miyamoto.

DR. OF MEDICINE

Hajime Uyeyama.

Famous Nipponese Novelist Dies in Tokyo from Cancer

Special To the Japanese American News

TOKYO, May 13—Katai Tayama, a veteran novelist and originator of naturalism movement in Japan, died today of cancer of the throat.

Born in 1871 in the city of Tatebayashi in Tochiki prefecture, Tayama enjoyed little formal education. He was essentially a self-made man. In 1894, he joined the group that was at that time headed by Soho Tokutomi, and Tokoku Kitamura. He first became nationally known for his brilliant travel story that appeared in 1896 in the Taiyo Magazine.

From 1899 to 1912 he edited the Bunko Sekai, a literary magazine. His best known novels, are Life, Wife, A Country School Teacher, Remaining Flower, Time Passes, and Execution of a Soldier. His best known travel books include Beyond Water and Mountain and A Tour of the Hot Springs.

Matsudaira Named Japan Delegate to Assembly of League

TOKYO, May 13—The Government today selected its delegates to the forthcoming session of the League of Nations Assembly in Geneva. Those who were nominated include Ambassador Tsuneo Matsudaira now in London, Ambassador Kenkichi Yoshizawa now in Paris, and Kyoshiro Inouye, former minister of railway.

Back from L. A.

George Kiyoshi Togasaki, head of the local Mutual Supply Company on Sansome Street, returned from Los Angeles Tuesday from a brief business trip. He declared that T. Ishimaru, a graduate of the U. C. at Berkeley who is now practicing optometry in Los Angeles, was recovering from an operation of appendicitis at the New Japanese Hospital in that city.